

桑 折 山形・高畠 宮城・七ヶ宿

ホタルのまち集い交流

写真家招き学習

ホタルの名所と街道を生かした地域交流を進める桑折町と山形県高畠町、宮城県七ヶ宿町の関係者が二十五、二十六の両日、桑折町の産ヶ沢川に集い、交流を深めた。



桑折町の産ヶ沢川のホタル=25日午後8時30分ごろ(小原玲さん撮影)

連携し全国に情報発信

桑折町は宿場町や街道沿いなど歴史、文化のつながりがある東北の各市町と「街道を活かしたまちづくり」として県の枠を超え交流してきた。中でも桑折、高畠、七ヶ宿の各町にホタルの名所があることから、多くの人にホタルを観賞してもらおうと、昨年からは連携し観賞会などを開いてきた。

今回は南とうほく街道ネットワーク副代表の渋谷浩一さん(桑折町)、島津憲一さん(高畠町)、七ヶ宿国民健康保険診療所事務長の高橋正雄さんと各地のホタル保存会会員ら二十人が町内のうぶかの渋谷浩一さんの郷に集まった。



桑折町の産ヶ沢川のホタルを観賞する家族=25日午後8時ごろ(小原玲さん撮影)

みなどを学習した。小原さんは「全国でも県を超えて協力し合う自治体は珍しい。それぞれの特長を生かし、魅力あるホタルの名所にしてほしい」と話した。渋谷さんからは「今後連携し合い、自然の大切さを伝え、全国に情報を発信していきたい」と話した。高畠町は七月上旬、七ヶ宿町は七月中旬がそれぞれホタルの見ごろという。ホタルは周囲の環境や光などによって飛び方が異なり、何度も楽しめるという。問い合わせは各町役場へ。桑折町役場は電話024(582)2111へ。